

## 生涯学習支援事業報告

事業の名称	東北大学オープンカレッジ 「杜のまなびや」	事業代表者	川住 隆一
目的	地域社会に対する貢献の一環として、および、インクルーシブ教育の発信として、オープンカレッジを位置づけ、知的障害者への生涯学習支援を行う。また、受講生・企画運営スタッフ・講師が「学び」の意味を再考する場とする。		
対象者	知的障害のある学外受講生（以下、「学習者」とする） 東北大学在籍の学部生・大学院生（以下、「共同学習者」とする）		
内容	<p>(1) 講義題目 「就職活動の隠れたしくみ」 実施日：平成 26 年 10 月 18 日(土) 担当講師：三輪 哲先生(教育社会学専攻)</p> <p>【講義目的】この講座では、受講生自身の就職までの振り返り、または考えることを通して、受講生自身の就職までのプロセスが社会の中にどのように位置づくのかについて、考えることを目的とした。</p> <p>【講義構成】まず、担当講師が受講生に対して、我が国における就職のプロセスについて映像資料等を用いて講義を行った。その後、受講生は 3 つの班に分かれ、班ごとに自身の就職までのプロセスを話し合い、我が国における就職のプロセスの良い面と悪い面についてディスカッションを行った。最後にディスカッションで出された意見を班ごとに発表し、担当講師が総括を行った。</p> <p>(2) 講義題目 「『こころ』って、なんだろう？」 実施日：平成 26 年 11 月 8 日(土) 担当講師：上埜高志先生(臨床心理学専攻)</p> <p>【講義目的】この講座では、「脳を移植する」というトピックについて考えることを通して、自身の心と身体、暮らしの関係について理解すると同時に、他の受講生の考えを聞いて、受講生自身の考えが変わる経験をすることを目的とした。</p>		

	<p><b>【講義構成】</b>まず、担当講師が受講生に対して、ある男性が脳を移植されたという架空の状況について話題を提供するとともに、その男性が名前や出身地を質問された際にどのように答えるかについて受講生に質問を行った。その後、受講生は3つの班に分かれ、その男性が脳を移植した後どのように生活していくのかについてディスカッションを行った。最後に班ごとにディスカッションの内容を発表し、担当講師が総括を行った。</p> <p>(3) 講義題目 「スポーツを楽しもう!!」</p> <p>実施日：平成26年12月6日(土)</p> <p>担当講師：野口和人先生(発達障害学専攻)</p> <p><b>【講義目的】</b>この講座では、受講生同士と一緒にサッカーをすることによって、趣味を持つことの重要性や、コミュニケーションをとることの重要性を学ぶことを目的とした。</p> <p><b>【講義構成】</b>まず、担当講師が趣味を持つことの大事さについて講義を行った。その後4つのチームに分かれてパス練習を行い、最後にサッカーの試合を行った。パス練習や試合の中で担当講師からは、パスを出す際には相手の名前を呼ぶようになど、コミュニケーションに関わるアドバイスが行われた。</p>
<p><b>実施場所</b></p>	<p>東北大学文科系総合研究棟</p>
<p><b>スタッフ</b></p>	<p>上埜高志（東北大学大学院教育学研究科教授）  野口和人（東北大学大学院教育学研究科教授）  三輪 哲（東北大学大学院教育学研究科准教授）  李 熙馥（東北大学大学院教育学研究科博士研究員）  野崎義和（東北大学大学院教育学研究科博士研究員）  永瀬 開（東北大学大学院教育学研究科博士後期課程）  松崎 泰（東北大学大学院教育学研究科博士後期課程）  小野健太（東北大学大学院教育学研究科博士前期課程）  菅原愛理（東北大学大学院教育学研究科博士前期課程）  広木 純（東北大学大学院教育学研究科博士前期課程）  鍋倉康平（東北大学大学院教育学研究科博士前期課程）</p>

<p>受講生</p>	<p>学習者 8名：第1回6名、第2回7名、第3回7名                  共同学習者 13名：第1回5名、第2回8名、第3回8名</p>
<p>スタッフの活動概要</p>	<p>2014. 5. 2 講師の決定と講義テーマ確認、研究テーマ確認                  2014. 5.16 講義内容確認、講師補助担当者の決定、今後の作業スケジュールの確認                  2014. 5.30 各講師との連絡状況報告、研究計画                  2014. 6.13 講師との打ち合わせ状況、広報活動手段、研究計画                  2014. 6.27 講師との打ち合わせ状況、ポスターデザインの確認、チラシ配布のスケジュール、研究計画                  2014. 7.11 講師の要望確認、パンフレット配布依頼先、研究内容の確認                  2014. 7.25 応募状況確認、研究内容検討                  2014. 8.29 受講者応募状況、講師予定者との打ち合わせ状況、研究内容について                  2014. 9.26 第1回講義準備の進捗状況確認、1回目講義アンケート内容の検討、共同学習者の参加状況の確認                  2014.10.10 第1回杜のまなびや講師との打ち合わせ(講義内容確認、事前準備内容・役割分担・注意事項の確認)                  2014.10.18 <u>第1回杜のまなびや実施</u>                  2014.10.24 第1回授業アンケート結果の確認                  2014.10.31 第2回杜のまなびや講師との打ち合わせ(講義内容確認、事前準備内容・役割分担・注意事項の確認)                  2014.11. 8 <u>第2回杜のまなびやの実施</u>                  2014.11.21 第2回講義の振り返り、講義事後アンケート実施結果                  2014.12. 4 第3回杜のまなびや講師との打ち合わせ(講義内容確認、事前準備内容・役割分担・注意事項の確認)                  2014.12. 6 <u>第3回杜のまなびやの実施</u>                  2014.12.19 「第3回講義後のアンケート」および「事後面接」について                  2015. 1.23 教育ネットワークセンター年報第15号への投稿論文内容に関する検討                  2015. 1.30 教育ネットワークセンター年報第15号への投稿論文内容に関する検討</p>

学習者の感想

講義についての感想（自由記述）

<第1回目>

- ・20年前高校生で、就職活動してました。頑張っていることが初めて分かりました。
- ・もういちどべんきょうしたいです。
- ・とてもいい勉強になりました。保育士の話がきけて、よかったです。私もこんな社会になれたらいいなとおもいました。

<第2回目>

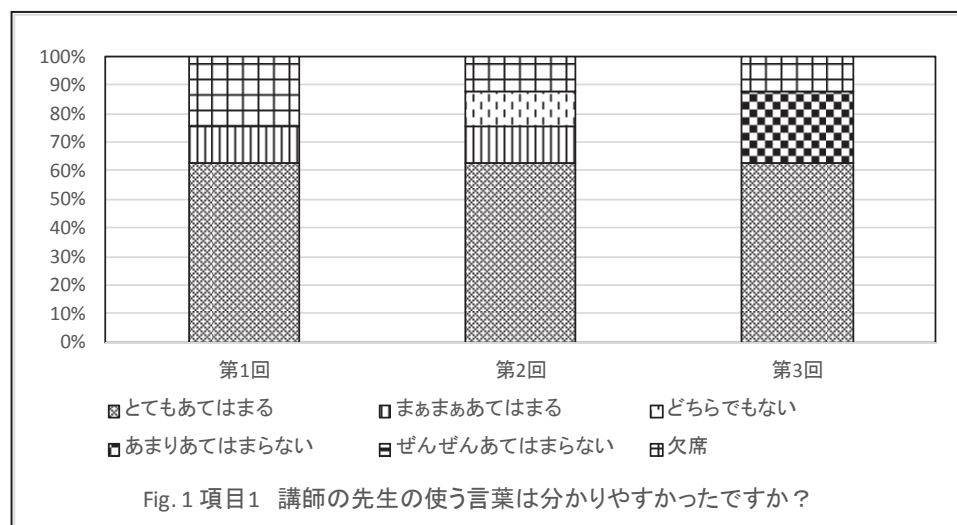
- ・脳、こころの勉強ははじめて。本当に考えるのがおおかった。
- ・こころは深いと思いました。正解がないのが難しい。
- ・もういちどべんきょうをしたいと思いました。

<第3回目>

- ・2回も負けてくやしかったです。次は勝つ！！
- ・先生がじゅぎょうをたのしくすすめてくれて、学生さんもいいサポートをしてくれて、とてもたのしかった。
- ・楽しかった。<どういうところが楽しかった？>\* みんなでチームが楽しかった。

※<>はスタッフからの質問である。

講義のアンケート結果



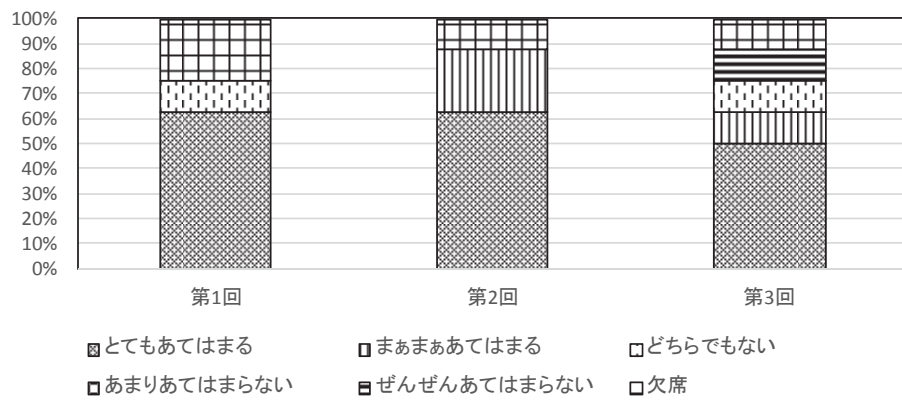


Fig. 2 項目2 班の大学生と講義の内容についてディスカッションすることができましたか？

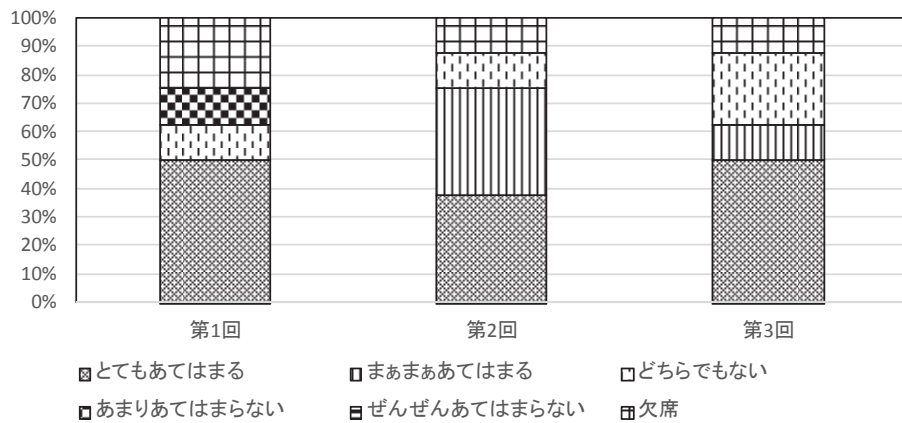


Fig. 3 項目3 班の大学生と親しくなることができましたか？

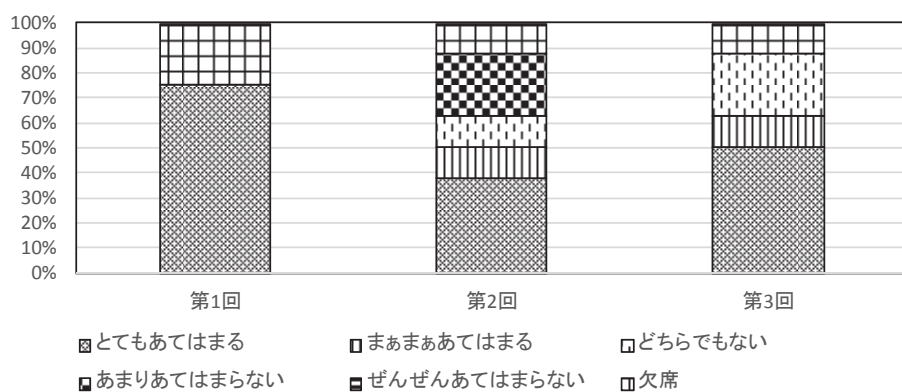


Fig. 4 項目4 講義の中で体験したことは講義の内容を考えたときに役立ちましたか？

付 記 Fig.5 は、本オープンカレッジ受講生募集用のチラシである。このチラシは、これまでの受講者に送付したり学内の学生に配布するとともに、市民向けの配布にあたり関係機関のご協力を得ました。記して感謝申し上げます。

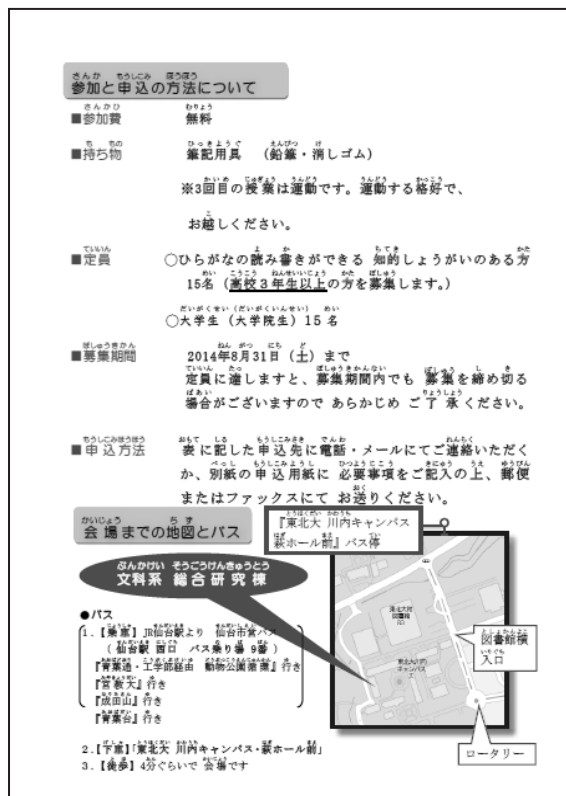
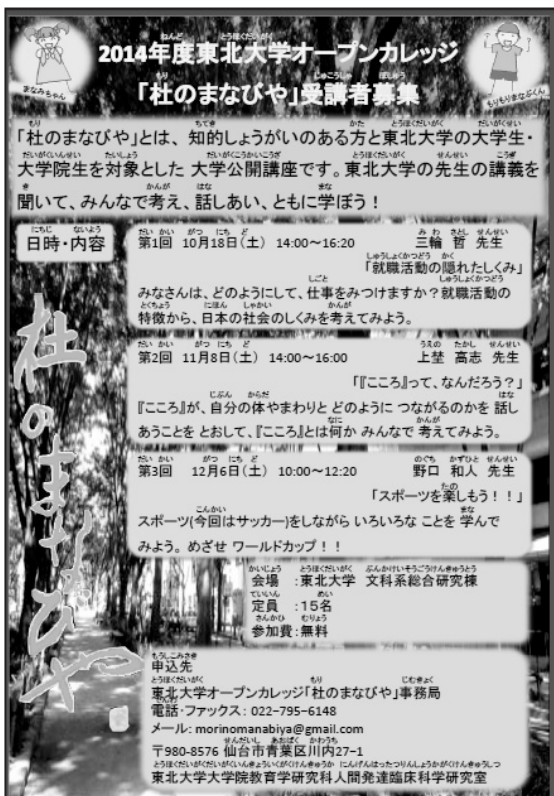


Fig. 5 「杜のまなびや」受講生募集用チラシ